

令和7年度



YURIKAGO 通信

《5月号》

R7.4.23 東京ゆりかご幼稚園



年中・長が年少に園歌の披露

(Yurikago 会にて)

2週間を経て

7年度がスタートし2週間が経ちました。新入園児さんも園に慣れ、日々、遊びや活動の範囲を広げ、笑い声が響いております。ひよこ組、うさぎ組、もも組などの集団保育を経験してきたお子さんも多いため、比較的落ち着いた雰囲気スタートできたのではないかと感じます。

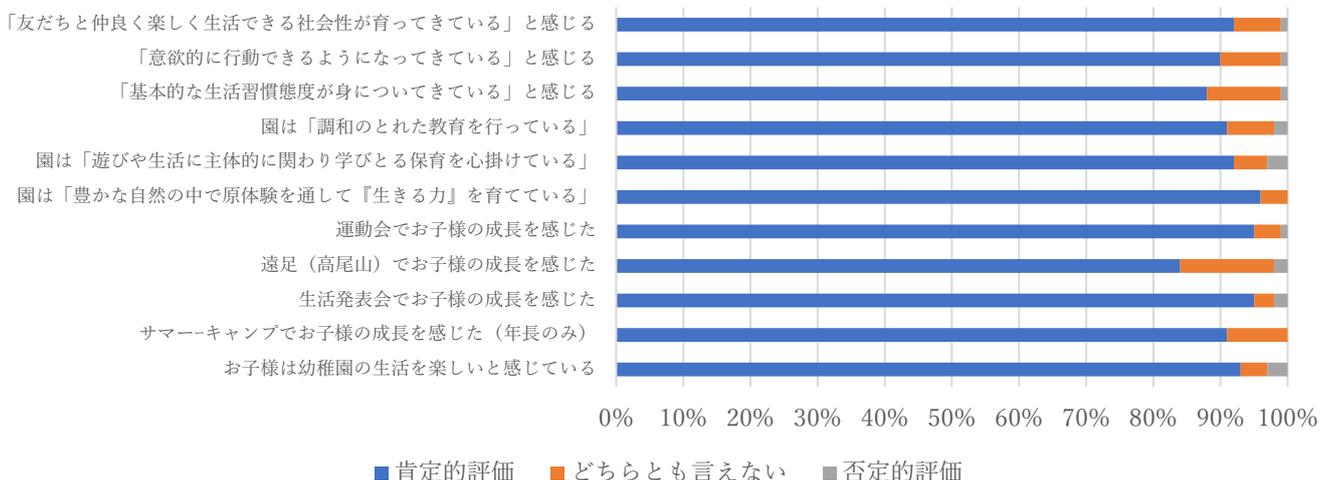
しかし、新たな環境に慣れるには、大人もそうであるように、子どもも心身共に大きなエネルギーを使います。お家に帰りましたら1日幼稚園で頑張ったことを認め、「**今日も幼稚園でよく頑張ったね**」とお褒めの言葉をかけていただければと思います。また、お子さんから発せられる様々な「今日の出来事」に**耳を傾け、うなずき、気持ちを受け止めて**いただけましたら幸いです。話したがないお子さんもたくさんいらっしゃいますので、無理に聞き出す必要はありません。お子さんが話したいタイミングに応じていただければ幸いです。ご不安な点がありましたら、遠慮なく担任やその他の教諭におたずねください。皆様と共に、1人1人の健やかな成長を見守って参りたいと思います。

年中・年長の進級児さんは、**1人1人が「小さな先生」**になって、新入園児さんの手を取り教室まで連れて行ってあげたり、泣いている子にそっと声を掛けてあげたりする様子も見られ、とても頼もしい様子が見られます。しかし、進級して環境の変化に戸惑ったり、新たな生活リズムや活動に疲れを感じることもあります。ご家庭では**十分に休息を**とり、また園生活や活動に元気に取り組むことができるよう、ご協力をお願いいたします。

令和6年度アンケート調査ご報告

3月に、令和6年度在籍の保護者の皆様に「教育の質アンケート」にご協力いただきました。多くの項目で肯定的評価をいただきましたが、課題点については精査し、さらなる質の向上に繋がられるよう取り組んでまいります。ご協力、ありがとうございました。

教育の質アンケート



さらなる教育の質の向上に向け

アンケートにもご協力いただきました「教育の質」は、幼稚園教育の根幹であり、子どもの育ちを大きく左右します。しかし、「教育の質」と言っても人によって様々な捉え方があります。幼稚園教育を定めた「幼稚園教育要領」では、**子どもが遊びや生活を通して様々な環境に関わる中で主体的に学び、豊かな人間性を育み、社会に貢献できる「生きる力の基礎」を育むこと**を指しています。

こうした「教育の質」を高めるには、教育課程・教師・環境などの質を高めていくことが重要です。そのために、本園では毎年、園内外の様々な研修を企画・参加し、質の向上に努めています。今年度は特に園内研修を充実させ、1月の八王子市私立幼稚園協会の「先生と保護者のための講演会」でもご講演いただいた内田伸子先生（お茶の水女子大学名誉教授）にお越しいただき、世界的な幼児教育の主題でもある「子ども主体の保育」に向けた園内研修を行います。そのため、5月30日には降園時間が通常より1時間早くなりますが、どうぞご理解をいただきますようお願いいたします。こうした園内外研修を年間通して継続的に行う中で、**Yurikagoの環境に適した質の高い豊かな教育を**目指して参ります。

～学年の様子について～

☆うさぎ組さん、年少さん・・・

新入園のお子様も園生活に徐々に慣れ始めたことでしょう。しかし、お子様によっては環境の変化に一生懸命慣れよう、ついていこうと気を張るあまりに、疲れが出たり大泣きをしたり、これまでになくお母様に甘えたりするといった反動が表れてくる時期です。

特に午後保育も始まり、これまでの家庭生活とのギャップに身体も心も少しずつ疲れを感じる頃、帰宅後は十分に休息を取り、ご家庭の温かな愛情で包んであげてください。また、併せて毎日幼稚園に頑張っているお子様を褒めていただき、5月、いよいよ広がりを見せる園生活に前向きに取り組めるよう励ましてあげてください。

なお、長いゴールデンウィークには家庭で親御さんの愛情をたっぷり受け、休み明けには「幼稚園に行きたくない」といった声も聞かれるかもしれません。4月上旬の様子に戻ってしまうお子さまもいらっしゃいます。慌てずにゆっくりと見守っていきたいと思いますので、お子様の様子に変化などがありましたらどうぞ担任までお知らせください。



毎日の生活や遊びを通して、いろいろなことが出来るようになりました。

☆年中さん・・・

年中さんは、年少さんとの環境の変化に戸惑いを見せ不安になったり、友達との関係が深まっていく過程で、今までと違った様々なケンカも出てくる時期です。幼稚園生活3～4年間のうちで最も難しくまた大切な時期であるといっても過言ではありません。しかし、この時期の様々な葛藤が成長の証でもあり、周囲の大人が無理にこども同士の関係を引き離したり避けてやり過ごすことは根本的な解決にはつながりません。子ども自身が正面から取り組み乗り越えていこうとする姿を見守り、勇気づけ、そっとサポートしていくことが大切と考えます。我々教職員も子ども達のそうした姿勢をサポートしてまいります。



自己紹介タイム！



虫眼鏡と図鑑で春さがし！



タンポポ！



枝豆の種蒔き

☆年長さん・・・

幼稚園生活を通して大きく花開く時期。特に2学期の運動会、3学期の生活発表会のように、クラスの皆で力を合わせ何かを成し遂げるといった協同的活動が活発になり、その過程では協調性や思いやりなどを伴った“集団における問題解決能力”が大きく育っていきます。

また、身体能力と並行して「少しのことでへこたれない」精神的な強さ、粘り強さ、忍耐力が育っていきます。更に、自然の変化や生き物等への関心も、感覚的に捉えるだけでなく科学的な視点から観察したり、探究心を持って調べたり、自分なりに筋道をたてて考えることができるようになります。こうして徐々に小学校に向けた土壌がつくられていきます。



お米作り～種籾選定



名前を書きます！



キュウリ・ナス・大根の栽培。収穫も！



園長

保育の様子はSNSでも随時アップしていますので、ぜひご覧ください！



Blog



Instagram



YouTube